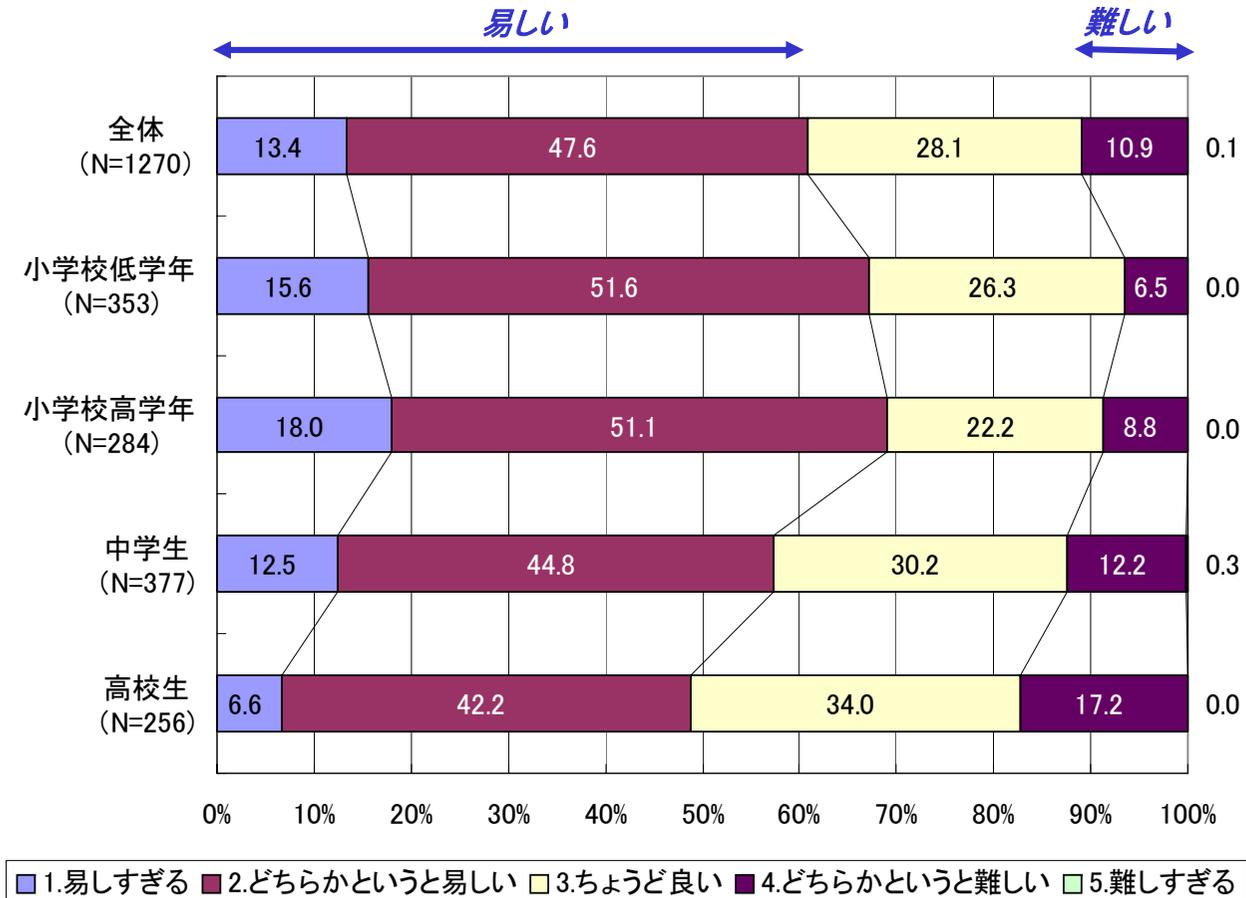


学校での教育内容の難易度

- 現在の学校教育での教育内容の難易度については、易しい(「易しすぎる」と「どちらかという而易しい」の合計)が61.0%をしめている。
- 小学校の方が教育内容が易しいと感じている保護者が多い傾向がみられる。

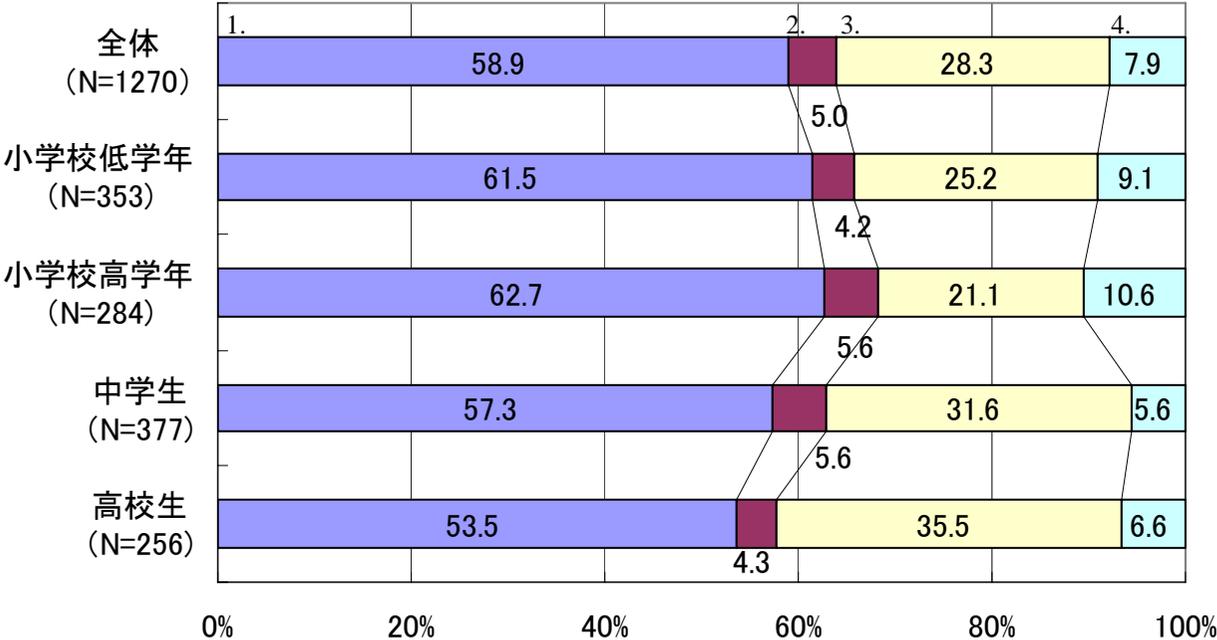
現在の学校教育での教育内容の難易度についてどのようにお感じになりますか。〔子どもの学年別〕



学習指導要領のレベル(最低基準であるとした場合)

- 学習指導要領については、「最低基準であれば、それを明確にした上でもっとレベルを上げるべきである」が58.9%と最も多く、逆に「レベルを下げるべきである」はわずかに5.0%である。「個人の能力・適性は様々なので学校現場に委ね、最低基準を明確に定める必要はない」が28.3%である。
- 「レベルを上げるべきである」は学習内容が易しいと感じられている小学校の方が回答の割合が高くなっている。

学習指導要領で定められている内容が最低基準だとしたら、そのレベルについてはどのように感じになりますか。〔子どもの学年別〕



注) 全体の上の数字は選択肢番号

- 1.最低基準であれば、それを明確にした上でもっとレベルを上げるべきである
- 2.最低基準であれば、それを明確にした上でもっとレベルを下げるべきである
- 3.個人の能力・適性は様々なので学校現場に委ね、最低基準を明確に定める必要はない
- 4.よくわからない